



アーツ前橋のカフェ
今回はアーツ前橋のカフェについて紹介します。
アーツ前橋には、図書資料閲覧スペースのアーカイヴやショップなど、展示室で作品を鑑賞するだけではなく、気軽に立ち寄れるスペースがあります。その中の一つであるカフェは、公募で出店者を募



アーツ前橋探検

vol.12



集し決定。「ROBSON COFFEE アーツ前橋店」が営業しています。

同店では、高品質のコーヒーや、週替わりのサンドイッチ、パティシエが作るケーキや焼き菓子などが味わえます。夜は、ビールやワイン、カクテルなど約30種類のアルコールを提供しており、昼も夜も楽しむことができます。また、展示会に合わせたオリジナルメニューの提供も行っていきます。

カフェスペースには、アーティスト集団の「Tokyo Dex」による「青い猫のいる街」という作品が描かれています。また、展示会に関連したアーティストによるトークや、定期的に音楽イベントも開催しており、アートにも触れることができる空間となっています。

食事やコーヒーを味わえるのももちろんですが、展示会を鑑賞したあとに感想を友人と話したり、読書をしたり、待ち合わせの場所として利用するなど、あなただけの楽しみ方を見つけてみてはいかがでしょうか。

問い合わせは
アーツ前橋 ☎027-230-1144

消費生活啓発員として、悪質商法被害の未然防止や、暮らしに役立つ情報の提供に努めている。
「消費者トラブルは年々増加しています。被害に遭う人を少しでも減らしたいという思いで活動しています」
市内各地域の高齢者教室などに出向いて、詐欺の手口や対処法などを寸劇で啓発することを主な活動内容としている。振り込め詐欺や催眠商法、点検商法などをはじめとする多様な悪質商法に対応するため、10パターン以上を演じるという。

「言葉だけで表現するよりも視覚にも訴えた方が、より多くの人たちの興味を引くことができますね。楽しく学んでもらいたい被害を減らすことにつながってほしいと思って活動しています」
消費者トラブル防止の啓発のほか、暮らしに役立つ身近な情報を提供するため、市内で行われるイベントなどを利用して、環境や食品などに関する研究発表をしている。
「市民の皆さんが、今何に関心を持っているかを考えて研究テーマを決めています。そして、どう啓発すればうまく伝わるか工夫しています」
市主催のくらしのセミナーに参加したことがきっかけで啓発員になり7年。「日常生活の中で、今まで気にしていなかったことにも関心が深まり、毎日が楽しいですね」
大きな使命感と自らも楽しむことが、長年続けている秘訣に違いない。

楽しく学んで賢い消費者へ



消費者被害をなくす
ため活動
上原カツ江さん
大利根町一丁目



市民活動の楽しさを発見

3月1日、前橋プラザ元気21で市民活動支援センターの交流イベント「Mサポふれあい祭り」を開催しました。各団体のプレゼンテーションやパルーンアート体験、書き損じハガキの寄付受け付けなどを実施。多くの人を訪れ、市民活動の楽しさに触れました。



楽しい体験で消防を身近に

3月2日、中央消防署で消防ふれあい広場を開催しました。春の火災予防運動の一環として行ったもので、地震体験や煙が立ち込める中での避難、初期消火など各種の体験を実施。訪れた人たちは、楽しみながら防火意識を高めました。



ラミレス選手が市役所を訪問

プロ野球BCリーグの群馬ダイヤモンドペガサスに入団したアレックス・ラミレス選手が、3月5日に市役所を訪問。「ファンを大切に、地域に貢献していきたい」と今後の抱負などを語りました。チームでは、打撃コーチ兼外野手としての活躍が期待されています。



町田徳之助議長 長沼順一副議長

市議会の新しい正副議長決まる

第1回定例会市議会が3月4日に開会しました。新しい議長には町田徳之助議員を、また、副議長には長沼順一議員を選出。平成26年度の一般会計予算などについて、審議をしています。本会議では代表質問、総括質問などが行われ、会期は3月27日(木)までです。